

Speed Wi-Fi NEXT W04 ご利用にあたっての注意事項

・本製品の取扱説明書として、同梱の「はじめてガイド」およびご利用にあたっての注意事項（本書）、auホームページで提供の「取扱説明書 詳細版」をご用意しております。また、本書ではこれらを総称して「取扱説明書」と表記しています。
・本書では「Speed Wi-Fi NEXT W04」の名称を、「本製品」と表記しています。
・本書の表記の金額は特に記載のある場合を除きすべて税抜です。

	
	
	
	
	
	
	
	
	

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人の危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される」内容です。

※1 重傷:失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害:家屋・家財および家具・ベッドにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明

禁止 （してはいけないこと）を示す記号です。	濡れた手で扱ってはいけないこと を示す記号です。
分解してはいけないこと を示す記号です。	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと） を示す記号です。
水がかかるところで使用したり、水に濡らしたりしてはいけないこと を示す記号です。	電源プラグをコンセントから抜いていただくこと を示す記号です。

■ 本体・充電用機器・au ICカード・USB3.0TypeC-A変換ケーブル(試供品)・周辺機器共通

危険

危険 高温になる場所や熱のごもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意 電子レンジ、H調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意 砂や土、泥を掛けたら、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が濡れた状態では、充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意 分解、改造をしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意 接続端子や充電端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意 オプション品は、auが指定したものを使用してください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告

警告 落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 接続端子や充電端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、やけどなどの原因となります。

注意 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意 ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

注意 使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。
・電源プラグをコンセントから抜く。
・本製品の電源を切る。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意

注意 破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意 ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがなどの原因となります。

注意 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

注意 子供が使用する場合は、保護者が取扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。けがなどの原因となります。

注意 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って飲み込んだり、けが、感電などの原因となります。

注意 本製品を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどで、意図せず長時間触れることがないようご注意ください。長時間の使用や充電中は、本製品や内蔵電池、充電用機器の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■ 本体について

危険

危険 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

危険 釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）を叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

危険 内蔵電池内部の物質などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。内蔵電池内部の物質などの影響により、失明などの原因となります。

危険 ディスプレイ内部の物質などが目や口の中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。ディスプレイ内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告

警告 本製品内のMicro IC Cardスロットに水などの液体や金属粉、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、au ICカードの挿入場所や向きを間違えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 航空機への搭乗にあたり、本製品の電源を切ってください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

警告 病所での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

警告 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

警告 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください!電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

警告 ディスプレイ部を破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

警告 ベッドなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意

注意 ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合には、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。失明や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

注意 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火による火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップなど窓口にお持ちいただき、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

注意 内蔵電池内部の物質などが濡れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。

失明や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

注意 自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

注意 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所材質については、「材質一覧」を参照してください。

注意 本製品のNFC部に磁気発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。付着物により、けがなどの原因となります。

注意 ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 充電用機器について

警告

警告 指定の充電用機器（別売）のコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 指定の充電用機器（別売）は、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 雷が鳴り出したら、指定の充電用機器（別売）には触れないでください。感電などの原因となります。

警告 コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 指定の充電用機器（別売）のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 コンセントに指定の充電用機器（別売）を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 指定の充電用機器（別売）に海外旅行用の変圧器（トランスコンバーター）を使用しないでください。発火、発熱、感電などの原因となります。

警告 本製品に指定の充電用機器（別売）を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 濡れた手で指定の充電用機器（別売）のコードや接続端子、電源プラグに触れないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器（別売）で充電してください。誤った電源、電圧を使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。ACアダプタ: AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）海外で使用可能なACアダプタ: AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

警告 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 指定の充電用機器（別売）をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器（別売）のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、指定の充電用機器（別売）を持って抜いてください。指定の充電用機器（別売）のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 本製品に指定の充電用機器（別売）を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。誤って抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。接続端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 使用しない場合は、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が入った場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

注意

注意 コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器（別売）に長時間触れないでください。やけどなどの原因となります。

■ USB3.0TypeC-A変換ケーブル（試供品）について

警告

警告 ケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 ケーブルは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 雷が鳴り出したら、ケーブルには触れないでください。感電などの原因となります。

警告 本製品やパソコンなどにつないだ状態で端子をショートさせないでください。また、端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 本製品やパソコンなどにケーブルを抜き差しするときは、金属製クセラーなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 本製品やパソコンなどにケーブルを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 濡れた手でケーブルや端子に触れないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 端子についたほこりは、拭き取ってください。ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 ケーブルを本製品やパソコンなどに差し込むときは、確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 本製品やパソコンなどから抜く場合は、ケーブルのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、コネクタを持って抜いてください。ケーブルのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 ケーブルを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。接続端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 使用しない場合は、ケーブルを本製品やパソコンなどから抜いてください。ケーブルを接続したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が入った場合は、直ちに本製品やパソコンなどからケーブルを抜いてください。火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 お手入れの際は、ケーブルを本製品やパソコンなどから抜いて行ってください。抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

警告 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については、「材質一覧」を参照してください。

注意

注意 本製品やパソコンなどにつないだ状態でケーブルに長時間触れないでください。やけどなどの原因となります。

注意 USB3.0TypeC-A変換ケーブル（試供品）の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については、「材質一覧」を参照してください。

■ au ICカードについて

注意

注意 au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。けがなどの原因となります。

注意 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用する場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

注意 身動きや自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくとおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(電源オフ)。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

注意 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■ 材質一覧

	使用箇所	使用材質<表面処理>
本体	ディスプレイ(タッチパネル)部	ガラス
	外装ケース	PC樹脂<塗装>
	電源ボタン	PC樹脂<塗装>、TPU樹脂
	Micro IC Cardスロットカバー	外側:PC樹脂<塗装> 内側:TPU樹脂
USB3.0TypeC-A変換ケーブル(試供品)	USBケーブル	PVC樹脂
	USBプラグ(シールド部)	鉄<ニッケルメッキ>、PBT樹脂
	USBプラグ(樹脂部)	PVC樹脂
	USB Type-Cプラグ(シールド部)	ステンレス<ニッケルメッキ>、LCP樹脂
	USB Type-Cプラグ(樹脂部)	PVC樹脂

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体・充電用機器・au ICカード・USB3.0TypeC-A変換ケーブル(試供品)・周辺機器共通

● 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れて、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。また、ケーブルを外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

● 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください(周囲温度5℃～35℃、湿度35％～85％の範囲内でご使用ください)。

● ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。

● 外部接続端子をとときき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子を变形させないでください。

● お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷が付く場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外表の印刷が消えたり、故障の原因となります。

● 一般電話、テレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

● 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

● 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。

● 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

● 必ず指定の充電用機器をご使用ください。指定の充電用機器以外を使用した場合、故障の原因となります。

● 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れてください。故障の原因となります。

● お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。

● 外部接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。故障の原因となります。

● 水などの液体をかけないでください。また風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。

● 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器（別売）の電源プラグを抜いてください。

● 水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。

● 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

● かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。

● 充電用機器やパソコンなどをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。

● 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。

● ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、故障などの原因となります。

● 本製品を充電する際は、たこ定価格などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

● 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。

● 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。

● ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。タッチパネルは指で触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。

● 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明など、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定などを受けており、その証として、「技術マーク^㊂」が本製品本体内部で確認できるようになっております。ホーム画面で[設定]→[情報]→[認証情報]

本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

● 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

● キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

● ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。

● 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下のご使用は湿度による腐食

- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。

- au ICカードにシールなどを貼らないでください。

- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因になります。

- カードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかける、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■著作権・肖像権について

- お客様が本製品でインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。

■本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。

Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- 本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認証を取得しています。
- 本製品の5GHz帯無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内でご利用ください。本製品の5GHz帯無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気帯びしているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなり、通信ができなくなる場合があります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。近くには複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご利用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

※本製品では、Bluetooth®機能でデータ通信を行うことはできません。

- 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合は、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または電気の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。
- 本製品はすべてのBluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる可能性があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- 無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用することで電波が干渉し、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

 2,4 Xx8/DS4/OF4

- Bluetooth®機能

本製品は2.4GHz帯を使用します。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
- 無線LAN(Wi-Fi®)機能

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約400m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご利用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

W52(5.6GHz帯／36、40、44、48ch)
W56(5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

 IEEE802.11b/g/n
 IEEE802.11a/n/ac
 W52 W56 W58 W59

PINコードについて

■PINコード

- 第三者による au ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要件を設定する場合にも入力が必要となります。

- PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
 - ※お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力可否は無効(入力不要)に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4〜8桁のお好きな番号、入力可否は有効(入力必要)に変更できます。入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご利用ください。
 - ※PINコードは本製品のリセットを行ってもリセットできません。

■PINロック解除コード

- PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。
 - ※PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
 - ※PINロック解除コードを入力した場合は、「PINコード管理」で新しくPINコードを設定してください。
 - ※PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPiItもしくはお客様センターまでお問い合わせください。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、自動的にデータ通信が行われる場合があります。
- 本製品で各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様ののご要望により、有償修理いたします。

※保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えしておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収リサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

- 本製品を加工、改造、解析(ソフトウェアの改造、解析(ルート化などを含む)、リパースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。

■補修用性能部品について

当社はこのSpeed Wi-Fi NEXT W04本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■故障紛失サポートについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています(月額380円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、故障紛失サポートセンターへお問い合わせください。

- ご入会は、auの端末ご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回auの端末のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
- auの端末を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲渡者に引き継がれます。

- 機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する「故障紛失サポート」は自動的に対応ありません。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au Micro IC Card (LTE)について

au Micro IC Card (LTE)は、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPiItまでお問い合わせください。

■auアフターサービスの内容について

	サービス内容	故障紛失サポート		
		会員	非会員	
交換用携帯電話機お届けサービス	自然故障	1年目 無料	下記「交換用携帯電話機お届けサービス」(会員)ご負担金の表を参照	補償なし
	2年目以降			
	部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失			
預かり修理	自然故障	1年目 無料	無料	実費負担
	2年目以降		無料(3年賠償保証)	
	部分破損		お客様負担額 上限5,000円	
	水濡れ、全損		お客様負担額 10,000円	
	盗難、紛失		補償なし	補償なし (機種変更対応)

※金額はすべて税込

「交換用携帯電話機お届けサービス」(会員)ご負担金

	適用条件	1回目	2回目
通常		5,000円/ 長期ご利用特典*1	8,000円/ 長期ご利用特典*1
		3,000円	6,000円
[WEB割引]**・「代用機なし割引」**の前方を適用		4,000円/ 長期ご利用特典*1	7,000円/ 長期ご利用特典*1
		2,000円	5,000円
「代用機なし割引」**のみを適用		4,500円/ 長期ご利用特典*1	7,500円/ 長期ご利用特典*1
		2,500円	5,500円

※金額はすべて税込

※1 3年目(25カ月)以上ご利用中のお客様、またはそのお客様が属する家族割内すべての回線が対象です。データ通信端末、タブレットをご利用中のお客様は、セット割(WINシングル割、またはスマホセット割)に加入しており、セット割の対象回線のご契約が3年以上の場合が対象です。

※2 WEB割引:auホームページから「交換用携帯電話機お届けサービス」を申し込み場合、サービス利用ご負担金から500円を割引します。[WEB 割引]の場合は代用機の貸出はできませんので、自動的に「代用機なし割引」があわせて適用されます。

※3 代用機なし割引:「交換用携帯電話機お届けサービス」のご利用に際し、代用機を利用しない場合は、サービス利用ご負担金から500円を割引します。詳細はauホームページでご確認ください。

オンライン交換受付(24時間受付)
※パソコン・スマートフォンからのみ受付可能
https://cs.kddi.com/support/n_login.html

交換用携帯電話機お届けサービス

- auの端末がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用端末(同一機種・同一色*)をお届けします。故障した今までお使いのauの端末は、交換用端末がお手元に戻してから14日以内にご返却ください。
 - ※同一機種・同一色の提供が困難な場合、別途当社が指定する機種・色の交換用端末をご提供します。
 - 本サービスをご利用された日を計算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。
 - ※詳細は、auホームページをご確認ください。
 - 盗難、紛失など、本サービスのご利用と同時にau ICカードの再発行を伴う場合は、別途au ICカード再発行手数料1,900円が必要となります。
- 預かり修理**
- お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
 - 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

データ通信端末の比吸収率(SAR)について

この機種Speed Wi-Fi NEXT W04は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めおり、本データ通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。このデータ通信端末を本取扱説明書に記述する通常使用の場合のSARの最大値は0.553W/kg^(※2)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることありますが、いずれも許容値を満足しています。

データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、データ通信端末の出力は小さくなります。

通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。
世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ:
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
- 一般社団法人電波産業会のホームページ:
http://www.arib-efm.org/O1denpa/denpa02-02.html
- HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.のホームページ:
http://consumer.huawei.com/jp/mobile-broadband/support/information/w04-au-jp
- auのホームページ:
http://www.au.kddi.com/

- ※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
- ※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

Disposal and recycling information



This symbol (with or without a solid bar) on the device, batteries (if included), and/or the packaging, indicates that the device and its electrical accessories (for example, a headset, adapter, or cable) and batteries should not be disposed of as household garbage. These items should not be disposed of as unsorted municipal waste and should be taken to a certified collection point for recycling or proper disposal.

For more detailed information about device or battery recycling, contact your local city office, household waste disposal service, or retail store.

Disposal of the device and batteries (if included) is subject to WEEE Directive Recast (Directive 2012/19/EU) and Battery Directive (Directive 2006/66/EC). The purpose of separating WEEE and batteries from other waste is to minimize the potential environmental impacts and human health risk of any hazardous substances that may be present.

Reduction of hazardous substances

This device is compliant with the REACH Regulation [Regulation (EC) No 1907/2006] and RoHS Directive Recast (Directive 2011/65/EU). Batteries (if included) are compliant with the Battery Directive (Directive 2006/66/EC). For up-to-date information about REACH and RoHS compliance, please visit the web site http://consumer.huawei.com/certification.

EU regulatory conformance

■RF exposure requirements

Important safety information regarding radio frequency (RF) radiation exposure:
RF exposure guidelines require that the device be used at a minimum of 0.5 cm from the human body. Failure to observe this guideline may result in RF exposure exceeding limits.

■Certification information (SAR)

This device meets guidelines for exposure to radio waves.

Your device is a low-power radio transmitter and receiver. As recommended by international guidelines, the device is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves. These guidelines were developed by the International Commission on Non-ionizing Radiation Protection (ICNIRP), an independent scientific organization, and include safety measures designed to ensure the safety of all users, regardless of age and health.

The Specific Absorption Rate (SAR) is the unit of measurement for the amount of radio frequency energy absorbed by the body when using a device. The SAR value is determined at the highest certified power level in laboratory conditions, but the actual SAR level during operation can be well below the value. This is because the device is designed to use the minimum power required to reach the network.

The SAR limit adopted by Europe is 2.0 W/kg averaged over 10 grams of tissue, and the highest SAR value for this device complies with this limit.

■Statement

Hereby, Huawei Technologies Co., Ltd. declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

For the declaration of conformity, visit the web site http://consumer.huawei.com/certification.

The following marking is included in the product:

CE0168

This device may be operated in all member states of the EU.

Observe national and local regulations where the device is used.

This device may be restricted for use, depending on the local network.

Restrictions in the 2.4 GHz band:

Norway: This subsection does not apply for the geographical area within a radius of 20 km from the centre of Ny-Ålesund.

Restrictions in the 5 GHz band:

WLAN function of this device is restricted only to indoor use when operating in the 5150 to 5350 MHz frequency range.

FCC Regulatory Compliance

■RF exposure requirements

Important safety information regarding radio frequency (RF) radiation exposure:

RF exposure guidelines require that the device be used at a minimum of 1 cm from the human body. Failure to observe this guideline may result in RF exposure exceeding limits.

■Certification information (SAR)

This device is also designed to meet the requirements for exposure to radio waves established by the Federal Communications Commission (USA).

The SAR limit adopted by the USA is 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue.The highest SAR value reported to the FCC for this device type complies with this limit.

■FCC statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
-Reorient or relocate the receiving antenna.
-Increase the separation between the equipment and receiver.
-Disconnect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
-Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) this device may not cause harmful interference, and
(2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
Caution: Any changes or modifications to this device not expressly approved by Huawei Technologies Co., Ltd. for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Restrictions in the 5 GHz band:

Within the 5.15 to 5.25 GHz band, UNII devices will be restricted to indoor operations to reduce any potential for harmful interference to co-channel Mobile Satellite System (MSS) operations.

■FCC ID

Check FCC ID in the following steps.

"Settings"/"設定"→"About"/"情報"→"Certification"/"認証情報"

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

商標について

- Wi-Fi®, Wi-Fi Alliance®, Wi-Fi CERTIFIED®, WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Bluetooth®およびBluetoothロゴは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標であり、ライセンスを受けて使用しています。
- Bluetooth®
- HUAWEI は、中国HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.の商標または登録商標です。
- その他、本書に記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。本文中では、®マーク、TMマークは省略している場合があります。

個人情報保護方針

HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.の個人情報保護方針について、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記ホームページをご参照ください。

http://consumer.huawei.com/jp/privacy-policy/index.htm

お問い合わせ先番号

お客様センター

総合・料金・操作方法について

(通話料無料)
受付時間 9:00～20:00 (年中無休)
一般電話からは au電話からは
📞0077-7-111 | 局番なしの157番

📞0077-7-113 | 局番なしの113番
上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。(無料)
📞0120-977-033(沖縄を除く地域)
📞0120-977-699(沖縄)

故障紛失サポートセンター

紛失・盗難・故障について (通話料無料)

受付時間 9:00～20:00 (年中無休)
一般電話 au電話から
📞0120-925-919

2016年12月16日版

発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
輸入元:華為技術日本(株)
製造元:HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.